

統一連NEWS

発行 安保廃棄 沖縄県統一連
〒900-0012
那覇市泊2-20-7山里アパート101号
電話098-988-8172 FAX098-988-8173

「屈辱の日」の祝賀式典 中止を求め4.3集会へ

サンフランシスコ講和条約、旧安保条約が発効した1952年から61年目となる4月28日を安倍政権は「主権回復の日」として祝賀する式典の開催を閣議決定しました。この日、沖縄は日本と切り離され、日本国憲法の外におかれました。沖縄にとって「4.28」はまさに“屈辱の日”です。また、「4.28」は主権回復どころか日本の主権を米国に売り渡した従属のはじまりでもあります。祝賀するなど屈辱に追い打ちをかけるもので、保革を越えて抗議の声があがっています。

統一連では沖縄県民を侮辱する式典開催にあたり、「屈辱の『4.28』を祝う安倍政権を糾弾し、式典の中止を求める4.3集会」を開催します。これを起点に統一連主催の連続学習会〔4月6・20日（土）、午後2時～5時、豊見城中央公民館〕に連動させ、大きなたたかいにしていきたいと思います。また、多くの団体が結集する運動を模索していきたいと考えています。

統一連事務局からは各組織にチラシの版下をお送りしました。組織内の宣伝に活用してください。

- 名称 屈辱の「4.28」を祝う安倍政権を糾弾し、式典の中止を求め4.3集会
- 日時 4月3日（水）午後6時より集会
午後7時より国際どおりをデモ行進
- 会場 県民ひろば
- 目標 300人以上

また、沖縄県平和委員会は3月20日、安倍総理に対して閣議決定に抗議し、式典の中止を求める文書を送りました。

辺野古埋め立て許さない諸行動 県民会議で意思統一

安倍内閣は辺野古新基地建設のための埋め立て承認申請書を近く沖縄県に提出することを明らかにしています。これに対して統一連、県労連、共産党が加盟する基地の県内移設に反対する県民会議は、3月13日に沖縄県に承認申請書を受理しないよう求める要請をおこないました。18日には沖縄防衛局に対して承認申請書を提出しないよう申し入れました。

19日夜には那覇市内で集会を開き、デモ行進をおこないました。新垣繁信代表は「仲井真知事は埋め立て申請を拒否すべきである。埋め立てをしようとしている海は沖縄県が定めた『自然環境の保全に関する指針』で定められたランクⅠの海です。沖縄県自信の定めがその根拠だ」と挨拶しました。毎週水曜日の朝7時から普天間基地の大山ゲート前で統一連がおこなっている早朝抗議集会でも「知事は行政上手続きだといって受け取るのではなく、沖縄県の定めにもとづき拒否することが行政の長としての責任だ。また、県内移設反対を求める圧倒的多数の県民の立場にたつべきだ」と宣伝しました。

21日、県民会議は北部土木事務所を訪れ手続きについての考えをたずねに向かいました。

◆お知らせ◆

- * 4月4日（木）午後2時におこなう統一連幹事会では、定期総会の議案を討議します。各組織からもご意見やご要望をそれまでにお寄せください。
- * 4月6日（土）の学習会のとりくみが遅れています。参加よびかけを強めましょう。
- * 4月8日（月）午後3時より事務所で会計監査をおこないます。選出団体は監査人にお知らせください。
- * 高江の現地でのたたかいでの基本姿勢（案）を加盟組織の皆さんにお渡しして検討をお願いします。次回幹事会までに意見等をまとめておいてください。
- * 安保破棄中央実行委員会のよびかけで4月20日に全国の仲間が来沖します。詳細は別途お知らせします。

